

青森県肝炎総合対策の推進について

B型肝炎ウイルス又はC型肝炎ウイルス感染に起因する 青森県肝炎総合対策の目標①

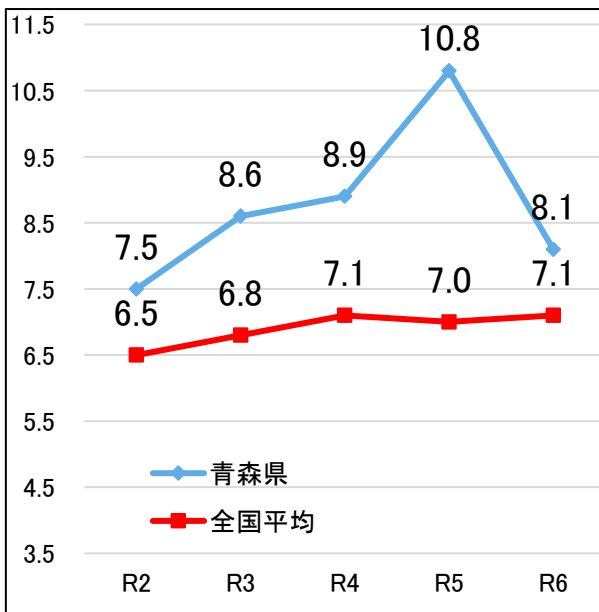
目標（令和6年度から令和11年度の6年間）	
I	ウイルス性肝炎からの肝硬変又は肝がんへの移行者を減らす
II	フォローアップ体制整備済市町村割合100%
III	肝炎医療コーディネーター設置医療機関（拠点病院及び専門医療機関）割合100%

【目標 I について】

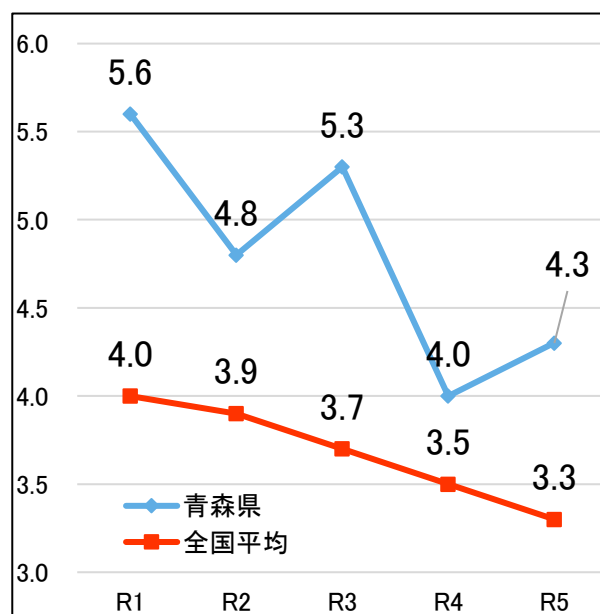
指標	出典	策定時		現状値 (全国)		目標値	進捗状況	進捗等を踏まえた対策
肝硬変死亡率(人口10万人対:男女計)	人口動態統計	8.9	R4年	8.1 (7.1)	R6年	7.1以下	改善	長期的に見れば悪化傾向にあるが、年によって数値の浮動があるため、今後も動向を観察するとともに肝炎ウイルス検査の促進、ウイルス性肝炎治療の推進、ウイルス性肝炎に関する広報活動等のさらなる取組が必要である。
肝がんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人 対:男女計)	国立がん研究センター「がん登録・統計」	4.0	R4年	4.3 (3.3)	R5年	3.7以下	悪化	短期的には悪化している年もあるが、長期的に見れば数値は減少傾向にある。 引き続き、肝炎ウイルス検査の促進、医療費助成の推進、ウイルス性肝炎に関する広報活動等の取組が必要である。
肝がんの年齢調整罹患率(人口10万人 対:男女計)	全国がん登録罹患数・率報告	11.3	R1年	11.7 (10.9)	R3年	7.0以下	悪化	

青森県肝炎総合対策 目標Ⅰ指標の推移

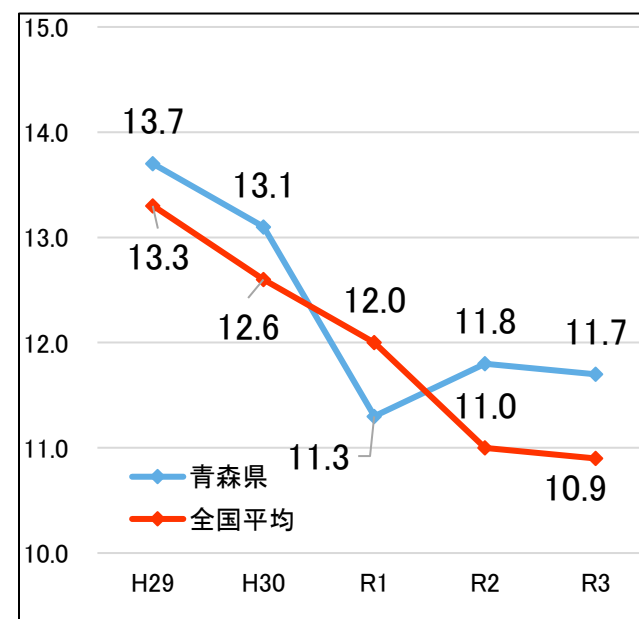
肝硬変死亡率
(男女計：人口10万対)



肝がん75歳未満年齢調整死亡率
(男女計：人口10万対)



肝がんの年齢調整罹患率
(男女計：人口10万対)



【参考】青森県の全国順位(降順)

9位 4位 4位 2位 16位

2位 6位 1位 17位 5位

23位 22位 27位 20位 22位

(出典：人口動態統計)

(出典：国立がん研究センター「がん登録・統計」)

(出典：全国がん登録 罹患数・率報告)

B型肝炎ウイルス又はC型肝炎ウイルス感染に起因する 青森県肝炎総合対策の目標②

【目標Ⅱ、Ⅲについて】

指標		出典	策定時		現状値		目標値	進捗状況	進捗等を踏まえた対策
Ⅱ	フォローアップ体制整備済市町村割合	がん・生活習慣病対策課調べ	75.0% (30/40)	R5年度	82.5% (33/40)	R6年度	100%	未達成	◎ 引き続き、整備されていない各市町村に対して個別に働きかけ、整備を促す必要がある。 ※未整備市町村：蓬田村、鶴田町、野辺地町、東北町、風間浦村、三戸町、田子町
Ⅲ	肝炎医療コーディネーター設置医療機関（拠点病院及び専門医療機関）割合	がん・生活習慣病対策課調べ	100%	R5年度	100%	R6年度	100%	達成	◎ 引き続き、関係機関に対して、積極的な養成研修会の参加に向けて働きかける。

青森県の肝炎対策(各種支援制度)の概要

◆肝炎ウイルス検査（委託医療機関や保健所で実施、原則無料）		国庫補助メニュー
肝炎ウイルス検診、受診勧奨	市町村	健康増進事業
肝炎ウイルス検査、職域検査の啓発と検査への勧奨	保健所設置市・青森県	重症化予防推進事業
職域肝炎ウイルス検査費助成	青森県	（県単独事業）
◆重症化予防対策		国庫補助メニュー
陽性者・経過観察者へのフォローアップ（初回精密検査や定期検査の勧奨等）	市町村・保健所設置市 青森県	○市町村：健康増進事業 ○保健所設置市、都道府県 ：重症化予防推進事業
○検査結果が陽性の場合 初回精密検査費用の助成（フォローアップ同意者で陽性判明から1年以内の受診対象。）※所得制限なし	青森県	重症化予防推進事業
○経過観察を要する場合（治療終了後を含む） 定期検査費用の助成（フォローアップ同意者で医療費助成を受けていない者が対象。年度2回、所得に応じて、無料or2,000円or3,000円/回。）		
◆肝炎医療費助成		国庫補助メニュー
IFNフリー治療（C型肝炎）、核酸アナログ製剤治療（B型肝炎）、IFN治療（C型肝炎・B型肝炎）に係る医療費助成（所得に応じ、自己負担限度額10,000円or20,000円/月）	青森県	肝炎治療特別促進事業
◆肝がん・重度肝硬変入院・通院医療費の助成		国庫補助メニュー
B型orC型肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変に対して行われる入院・通院の医療費に係る助成（年収約370万円以下で過去2年以内で対象医療の医療費が高額療養費算定基準額を超える月の2月目以降が助成対象。自己負担限度額10,000円/月）。	青森県	肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

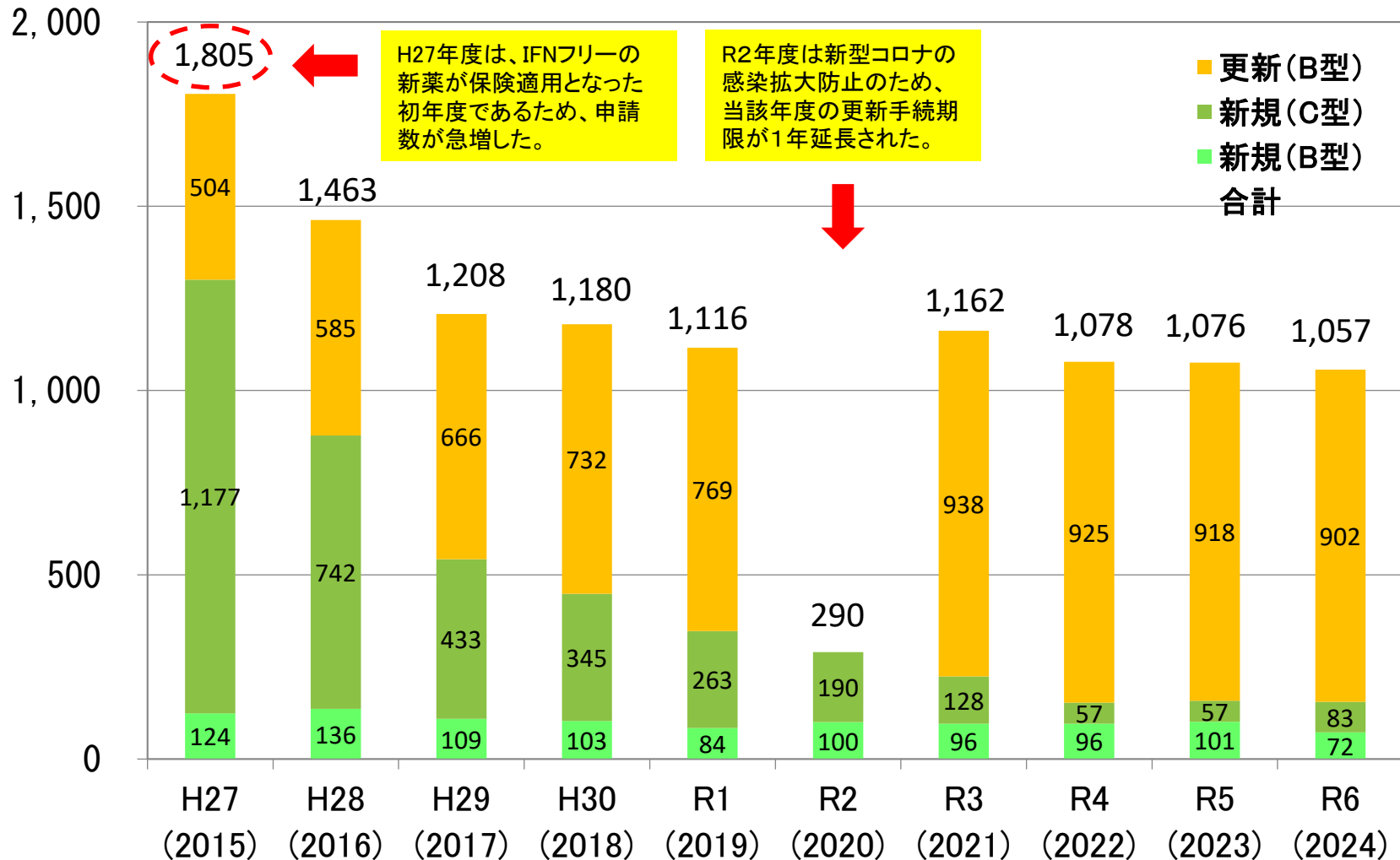
令和6年度・令和7年度の県の肝炎対策事業（①各種支援制度）

分 区	項 目		取組内容	R6実績	R7実施状況	昨年(R6)同 期間との比較
早期発見・早期治療、重症化予防	検 査	肝炎ウイルス検査	県指定医療機関及び県保健所における無料検査	(通年／同年4～9月) ■医療機関 1,045件／545件 ■保健所 26件／10件	(4～9月) ■医療機関 447件 ■保健所 23件	昨年度並み
		職域肝炎ウイルス検査	協会けんぽが実施する肝炎ウイルス検査の受検者自己負担分を県が助成	(通年／同年4～8月) 1,176件／506件	(4～8月) 626件	昨年度並み
	陽性者フォローアップ		肝炎ウイルス検査陽性者に対し、医療機関の受診状況や診療状況を確認するとともに、未受診の場合は、必要に応じて電話等により受診を勧奨	■フォローアップ実施体制整備済 市町村 75.0%(30/40)	■フォローアップ実施体制整備済 済市町村 82.5%(33/40)	昨年度より多く推移
	精密検査	初回精密検査費用助成	自治体や職域等で実施する肝炎ウイルス検査による陽性判明者で、フォローアップに同意した者に対して、陽性判明から1年以内に初回の精密検査を受診した費用を助成(助成:1回のみ)	(通年／同年4～9月) 13件／9件	(4～9月) 7件	昨年度並み
	治 療	肝炎治療医療費助成	IFNフリー治療、核酸アナログ製剤治療、IFN治療に係る医療費助成	(受給者証交付数) (通年／同年4～9月) ■IFNフリー 83件／42件 ■核酸アナログ製剤 新規 72件／32件 更新 902件／823件 計 1,057件／897件	(受給者証交付数4～9月) ■IFNフリー 31件 ■核酸アナログ製剤 新規 39件 更新 830件 計 900件	昨年度並み
		肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業	肝がん・重度肝硬変に係る医療費助成(件数は参加者証 認定数)	(新規認定) (通年／4月～9月) 41件／16件	(新規認定)(4月～9月) 14件 【参考】累計:54人(死亡者等除く)(R7.9.30時点)	昨年度並み
	経過観察	定期検査費用助成	肝炎ウイルス感染を原因とする慢性肝炎、肝硬変及び肝がん患者(治療後の経過観察を含む)のうちフォローアップ同意者で肝炎治療医療費助成を受けていない者に対して、定期検査の費用を助成(助成:年2回まで)	(通年／同年4～9月) 10件／4件	(4～9月) 3件	昨年度並み

令和6年度・令和7年度の県の肝炎対策事業 ①の参考1

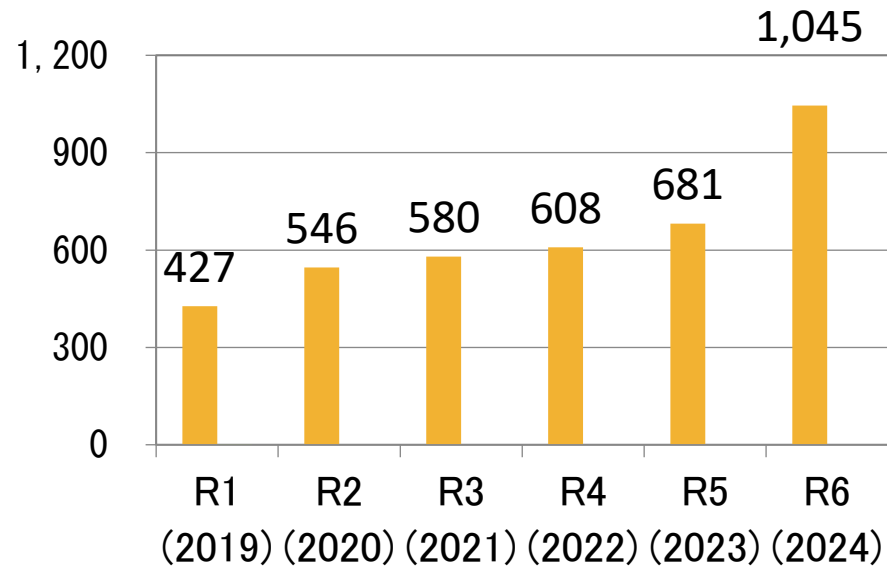
肝炎治療受給者認定数の推移（H27～R6）

【単位：人】



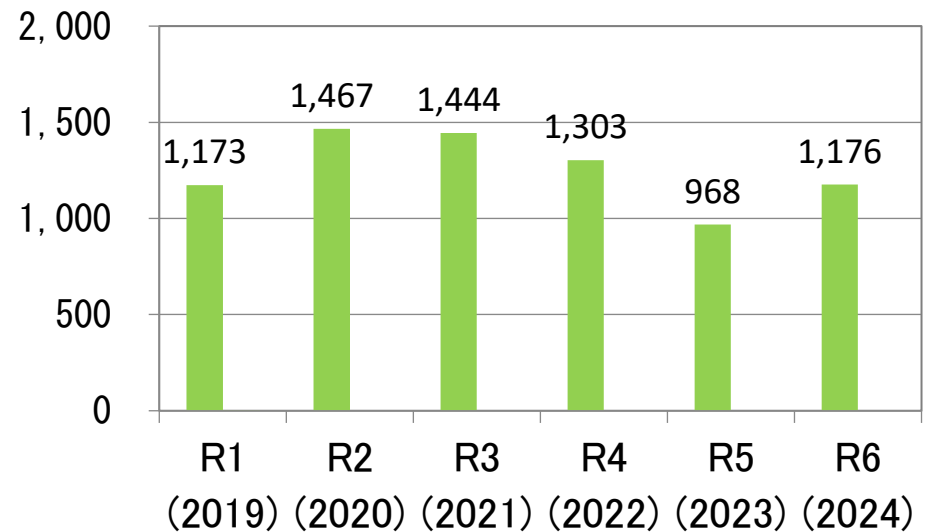
県が指定医療機関等に委託等している肝炎ウイルス検査数の推移

【単位:人】



職域肝炎ウイルス検査の費用助成数の推移

【単位:人】



上記の他、市町村が医療機関に委託して実施する検査、市町村が健康増進事業として実施する肝炎ウイルス検査、職域での検診、手術前検査、献血時の検査等において肝炎ウイルス検査が行われている。

○肝疾患診療連携拠点病院(県指定)

弘前大学医学部附属病院	・医療情報の提供 ・都道府県内の専門医療機関等に関する情報の収集や提供 ・医療従事者や地域住民を対象とした研修会・講演会の開催、相談支援 ・専門医療機関等との協議の場の設定
-------------	---



相互連携

○肝疾患専門医療機関(県指定) 12病院(2次医療圏に1か所以上)

地域	医療機関名	
青森地域	青森市民病院、青森県立中央病院	
津軽地域	国保黒石病院、弘前総合医療センター、健生病院、健生クリニック	
八戸地域	八戸赤十字病院、八戸市立市民病院	
西北五地域	つがる総合病院	
上十三地域	十和田市立中央病院、三沢市立三沢病院	
下北地域	むつ総合病院	

- ・専門的な知識を持つ医師による診断
- ・抗ウイルス療法の適切な実施
- ・肝がんの高危険群の同定と早期診断の適切な実施

令和6年度・令和7年度の県の肝炎対策事業（②普及啓発）

区分	項目	取組内容	R6実績	R7実施状況
普及啓発	県民公開講座	ウイルス性肝炎の正しい知識、最新の治療方法を県民に情報提供	R7. 1. 20(月)～3. 28(金) ※オンデマンド配信 【視聴者数】：延べ760名	今後開催予定
	県の広報媒体	ラジオ（肝炎ウイルス検査受検勧奨）	RAB「県広報タイム」 ・ R6. 7月第5週放送 月～木 7:30～7:35 『肝炎検査について』	RAB「県広報タイム」 ・ R7. 7月第5週放送 月～木 7:30～7:35 『肝炎検査について』
		県庁ホームページ （検査、各種医療費助成制度の周知）	随時更新	随時更新
	資材作成	検査結果記録カード	10,380枚を11医療機関、3市町村に配布	2,900枚を8医療機関、2市町村に配布 (R7. 10. 30現在)

令和6年度・令和7年度の県の肝炎対策事業（③関係機関との連携）

区分	項目	取組内容	R6実績	R7実施状況
関係機関との連携	肝炎医療ＣＯ研修会	肝炎医療コーディネーターを養成するための研修会を実施	（弘大主催） ■日時：R6. 10. 21（月）17:00～19:30 ■会場：Web研修会 ■参加者：123名（県主催） ■日時：R7. 1. 20（金）～2. 21（金） ■会場：オンデマンド配信 ■参加者：101名	（弘大主催） ■日時：R7. 10. 20（月）17:30～19:30 ■会場：Web研修会 ■参加者：95名（県主催） 今後開催予定
	肝炎対策協議会	青森県における肝炎対策の総合的な推進に関する事項を協議	■日時：R6. 11. 19 ■会場：オンライン開催 ■議題 青森県肝炎総合対策の推進について 等	■日時：R7. 11. 10 ■会場：オンライン開催 ■議題 青森県肝炎総合対策の推進について 等
	（医療機関） 肝疾患診療連携拠点病院等 連絡協議会	拠点病院・専門医療機関を参集し、肝疾患診療体制等について協議	■日時：R6. 11. 19 ■会場：オンライン開催 ■議題 ①拠点病院からの情報提供 ②情報提供 等	■日時：R7. 11. 10 ■会場：オンライン開催 ■議題 ①拠点病院からの情報提供 ②情報提供 等